

平成29年4月5日（水）

報道各位

株式会社エフエムあやべ

綾部市天文館パオ・FMいかる共同キャンペーンのご案内

春寒しだいに緩むころ、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、綾部市天文館パオとFMいかるでは、綾部市の市鳥であり、エフエムあやべのステーションネームにも使われている鳥、イカルを探す共同キャンペーンを今年度も行います。このキャンペーンは、平成20年から始まり、今年で10年目となります。かつては綾部のどこにもいたイカルを発見することで、郷土愛を深めてもらい、綾部の自然を再認識することを目的としております。

毎年、数十件の目撃情報が寄せられ、また、このキャンペーンは、日本コミュニティ放送協会近畿地区連絡協議会の平成20年度放送活動部門の最優秀賞も受賞しています。

また毎回20名ほどの市民が参加する「イカル発見ツアー」を、今年は4月13日（木）に予定しています。行き先は、綾部八幡宮を予定しています。（タイトルはツアーですが、1時間半程度の野鳥観察会です）

つきましては、キャンペーン概要をご案内しますのでお取り計らいのほどよろしく願いいたします。

なお、天文館へのお問い合わせは、直接、天文館パオ（0773-42-8080）までお願いいたします。

FMIかる・天文館パオ共同キャンペーン ディスカバーイカルキャンペーン 企画概要

綾部市天文館“パオ”
(株)エフエムあやべ“FMいかる”

企画概要

エフエムあやべのステーションネームである、イカル。しかし、市内の小中学校生でも、イカルが綾部市の市鳥であることや、イカルという鳥のことを全く知らない子どもたちもいます。年配の方に尋ねると、以前はイカルをよく見たが、最近はあまり見なくなったとも聞きます。ところが、最近、天文館にイカルの目撃情報が寄せられました。かつては綾部のどこにもいた、イカル。FMいかると天文館パオでは、「綾部の鳥」を発見することで、郷土愛を深めてもらい、イカルを知らない人にイカルがどんな鳥なのかを知っていただく共同キャンペーンを行うことになりました。イカルを見つけて、もう一度、綾部の自然の素晴らしさを認識していただき、パオとFMいかるのことも知っていただきたいと思っています。

キャンペーン内容

タイトル : FMいかる・天文館パオ共同「ディスカバーイカルキャンペーン」

期 間 : 平成 29 年 3 月 20 日(月)～4 月 28 日(金)

内 容 : 「イカルの声を聞いた」「イカルを見た」という時間と場所の情報と、公表しても良い名前(ラジオネーム等)と一緒に知らせてもらう。目撃情報の連絡方法は、電話、ファックス、メールで行っていただく。また、パオかFMいかるまで伝えに来ていただいた場合は記念品を進呈。FMいかるでは、報告が寄せられる毎に放送で、場所とラジオネーム、その人の感想を紹介し、写真に撮られた場合は、パオでの掲示とFMいかるのホームページで掲載する。また、鳴き声を収録して報告していただいた場合は、放送で流すと同時にホームページでも WAVE データを聴くことができる。

告 知 : パオだより、FMいかるの局報と番組、プレスリリース(新聞)、ホームページ等

記 念 品 : 天文館パオ絵はがき・FMいかる特製手ぬぐい・ステッカー(全員に進呈)

応 募 先 ■綾部市天文館パオ/〒623-0005 綾部市里町久田 21 番地の 8

TEL:0773-42-8080 FAX:0773-42-7877 メール:astro※obs.ayabe.kyoto.jp

■エフエムあやべ(FMいかる)〒623-0016 綾部市西町 1 丁目 65 番地

TEL:0773-42-9988 FAX:0773-42-9977 メール:info※fmikaru.jp

イカル発見ツアー

日 程：4月13日（木）

時 間：10時00分ごろ～11時00分ごろ

（参加者は9時30分ごろにFMいかるに集合して歩いて移動します）

場 所：綾部八幡宮

※ 今年の4月2日の綾部八幡宮春季大祭のお田植式では鳴き声が聴こえていました。

参加費：無料

持ち物：特になし（カメラ、双眼鏡、録音機材などがあれば便利）

協 力：FAヤマセミの会（天文館パオの協力グループ）

※悪天候時は中止します。（当日の連絡先：XXXXXXXXXX）



綾部八幡宮でのイカル発見ツアーの様子（H26.4.9）

↓ ディスカバーイカルキャンペーンに関するお問い合わせ ↓

綾部市天文館パオ（大槻）
TEL:0773-42-8080 FAX:0773-42-7877

エフエムあやべ（井関・真下）
TEL:0773-42-9988 FAX:0773-42-9977